

【東個協ホームページ】

www.toukokyo.or.jp

組合員ページの閲覧は、
「組合員の皆様へ」を選び、
ユーザー名に
「04567」と入力を！

※パスワード入力不要

東個協ニュース

発行人
東京都個人タクシー協同組合
理事長 櫻井 敬寛

〒164-0013 東京都中野区弥生町5-6-6

個人タクシー会館

TEL (3384) 1351代表

FAX (3382) 2191

組合員数 5,015人 (10月1日現在)

令和7年度

第2回理事会のあらまし

営業部よりGO契約更新の概要を説明

9月29日(月)午後1時より個人タクシー会館において、令和7年度第2回理事会が理事36名中35名の出席をみて開催された。

櫻井理事長挨拶

(関係団体報告)

1. 全個協関係

・個人タクシー事業の申請に

対する処分に関する処理方

針」等の一部改正(案)につい

て
①新規許可申請の受付時期を

年1回から年3回へ拡充(こ

ろ) ②受験申込期間を1ヵ月から

2ヵ月に延長 ③新規許可申請時の道路幅員

証明書の提出が不要に ④車庫前面が私道の場合に必

ず2〜3ヵ月の処理期間を予

定。 紙申請：標準処理期間を延

長予定。約3〜5ヵ月程度。

3. 都個協関係

・利用者懇談会開催について

令和7年12月1日(月)14時

より開催決定。

総務部報告事項

石田常務が資料に基づいて

報告した。

(1) 組合員加入・脱退状況につ

いて

(2) 関東運輸局処分について

(3) 年末年始本部業務日程につ

いて

本部休業12月27日〜翌年1

月4日。

(4) マスターズ制度支部別参加

率について

(5) 令和8年事業者手帳作製冊

数について

(6) 令和7年度役員研修会次第

について

令和7年10月20日13時30分

から。開催場所、個人タクシー

会館。出席予定人数、250名

程度。

(7) 本部パソコン代替えにつ

いて

(8) 本支部間ネットワークサー

バーシステム代替えにつ

いて

(9) その他

・行事予定表

法務部報告事項

水野副理事長が資料に基づ

いて報告した。

(1) お客様ご要望カードにつ

いて

(2) 街頭指導について

6月1日〜7月31日。特別指

導員による街頭指導、5回。タ

クセン指導協力員としての街

頭指導、2回。

(3) 法務部検討事項について

経理部報告事項

大野常務が資料に基づいて

報告した。

(1) 事務手数料等の支払い予定

額について

(2) 支部再編等に係る助成金

支給について

再編後の支部名「城東支部

(旧支部名：葛飾第一支部、葛

飾第二支部)、再編実施日：令

和7年8月1日、総支部員数

368名、助成金額：368万

円(新支部構成人員一人につき

1万円を支給)。

支給日：令和7年9月30日。

(3) 夏季休暇換金資金支部融資

状況について

事業部報告事項

橋本副理事長が資料に基づ

いて

(1) 営業部活動報告(6月・7月)

について

(2) 東京観光タクシードライ

バー登録者実施基準改定に

ついて

(3) DiDiアプリ協力金の支

払いについて

初回締め切り日までに申し

込みをし、令和7年7月31日ま

で1回以上の配車を受けた

組合員1名につき3千円(不課

税)を営業協力金として各支部

に支払った。支払日、令和7年

9月1日。

(4) GO契約更新及び新決済機

について

令和8年2月末日にGO株

式会社との配車端末及び後席

タブレットの契約が満了する

が、引き続き令和8年3月以降

(2面に続く)

東京2025 デフリンピック大会

がまもなく開催!

令和7年11月15日(土)〜11月26日(水)12日間

デフリンピックは、デフ+オリンピックのことで、デフ(Deaf)とは、英語で「耳が聞こえない」という意味です。デフスポーツへの理解のすそ野を広げ、障害のあるなしに関わらず、共にスポーツを楽しみ、互いの違いを認め、尊重しあう共生社会づくりに貢献するものです。

より多くの方に東京2025 デフリンピックの開催を知っていただき、大会を応援していただけるよう、個人タクシーご利用のお客様へのPR(車内にステッカー貼付)や団体事務所におけるポスターの掲出にご協力をお願いします。

皆でデフリンピックを応援しましょう!



がんばれ〜!!

みんなで応援しよう!



TOKYO 2025
25TH SUMMER DEAFLYMPICS

「大会エンブレムステッカー」
見本



「キャプテン翼ステッカー」
見本



詳細については、改めて次回11月の理事会で説明予定。

質疑応答（抜粋）

理事より「11月末の理事会の後、募集が12月という短かい期間で選ばなければならないというのは事業者に対し酷かと思う。もう少し早めに資料や材料を提示していただけないか」「新しくした際には法人の後席タブレットと同じ形のものとなるのに、我々の単純な再契約の場合には、決済機能は使えない。それでは乗客の混乱を招く可能性がある。これに対してGOにも危惧を持っていただきたい。決済機能が付いた後席タブレットだけではないことをGOの方から何らかの形で周知していただきたい」「後席タブレットの13インチというサイズが、どれぐらいの大きさになるのかさっぱりイメージがわからない。支部員に選択をしてもらう際には現物を支部員に見せられるようにできないか」「5年縛りについて、5年後以降はどのような形になっているのか。それ以降のことが分らないままでは困る」「最近入った事業者の方から、自動日報のシステムを入れたいという話をよく聞く。GOに確認して、可能であれば費用等を調べられないか」など、多くの意見と要望が挙がった。

報告をした。

(1)事故多発者等に対する対応状況について

総務部審議事項

石田常務が資料に基づいて説明した。

(1)新規加入申込者承認の件
申請後試験合格者10名、事前試験合格者53名、計63名。平均年齢52歳。
質疑はなく採決し、満場一致で可決された。

(2)年度途中の脱退承認の件
質疑はなく、脱退する2名に

対してそれぞれ採決し、それぞれ満場一致で可決された。

法務部審議事項

水野副理事長が資料に基づいて説明した。

(1)運営規約改定(案)承認の件
質疑のあと採決し、満場一致で可決された。

(2)営業適正化指導要綱改定承認の件
質疑のあと採決し、満場一致で可決された。

(3)賞罰処分者に対する本部講習会受講料徴収承認の件
受講料千円（税別）。令和7年9月29日以降に開催する賞罰審査会処分対象者より徴収。講習会受講後、支部へ請求。質疑はなく採決し、満場一致で可決された。

事業部審議事項

橋本副理事長が資料に基づいて説明した。

(1)事業用自動車購入資金融資

規程改定承認の件

質疑はなく採決し、満場一致で可決された。

(2)防犯カメラ賃貸基準改定承認の件

質疑の件

理事より「例えば、2カメラを3年間使っていて、その後3カメラにする場合も適用されると考えて良いか」という質疑に対し、橋本副理事長より「取付後は3カメラの月額保守料を適用するともに、2カメラを使用した月数に200円（税別）を乗じた額を支払えば替えることは可能である」と答弁があった。

質疑のあと採決し、満場一致で可決された。

共済事務組合報告事項

大野常務が資料に基づいて説明した。

(1)令和7年度7月末剰別金事務取扱について
(2)令和7年度7月末見舞金等給付状況について

共済事務組合審議事項

大野常務が資料に基づいて提案を行った。

(1)新規加入申込者承認の件
申請後試験合格者10名、事前試験合格者53名、計63名。平均年齢52歳。
質疑はなく採決し、満場一致で可決された。

東京タクシーセンター

第40回個人タクシー優良事業者団体表彰

9月25日（木）午後2時より、ホテルイースト21東京において第40回個人タクシー優良事業者団体表彰式が第42回優良法人事業者表彰と合わせて挙行された。

今年度の表彰団体である50団体（特別優良表彰28団体、優良表彰22団体）のうち、東個協は26団体であった。優良表彰の代表として、江戸川第一支部の鹿野支部長が表彰状を授与された。

東京タクシーセンター

渡辺会長式辞

本日、来賓各位のご臨席の下、第42回の優良法人タクシー

事業者並びに第40回個人タクシー優良事業者団体表彰式を挙行できますことは誠に喜ばしい限りであります。本日受賞されました個人タクシー事業者団体の皆様は心よりお祝いを申し上げるとともに、常日頃よりタクシーセンターの事業に深いご理解とご協力をいただき、心より感謝を申し上げます。また公務が多忙のところ、ご臨席を賜りました関係行政並びに関係各位の皆様方に厚く御礼を申し上げます。

タクシー業界におきましては、物価や燃料の高騰、運転者の労働環境の改善、自動運転技

術の開発・導入環境対策等々、様々な課題に直面しており、特に運転者の確保は喫緊の課題となっております。これまでも運転者の確保にしましては、地理試験の廃止や二種免許の教習時間の短縮等、様々な取り組みを進めていただいておりますが、コロナ禍前まで戻っていないのが現状であります。今後

も更なる運転者確保の取り組みが期待されます。本日受賞されました皆様は、タクシー事業の使命と重要性を十分に認識され、利用者利便の増進に貢献し、厳しい選考基準の中から選ばれた個人タクシー団体として模範となる方々です。多くの個人タクシー優良事業者団体の皆様を顕彰させていた

です。今後とも一層利用者から満足していただけるタクシーとするため、業界の先達として、タクシー業界全体の評価がより高い評価を得られるよう、ご努力を望むものであります。結びに本日の受賞を重ねてお祝いを申し上げますとともに、皆様のご健勝と事業の益々のご発展を祈念いたしまして式辞とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

特別優良表彰（14年連続）
世田谷第一支部代表
植村公勇支部長

支部では会報、また2カ月に1回の支部会、そしてLINEを使った連絡方法を活かして、支部員との交流を密にするように心がけています。また、支部員の皆さんに対し、支部の職員がいつも積極的な声かけをしてくれて、支部の雰囲気は良くなるように頑張ってくれています。そうした積み重ねが支部一丸となって安全運転を心がけていく際にとっても大きな力になってくれていると感じ



「特別優良表彰」受賞支部紹介

世田谷第一支部（14年連続）
新東京支部（13年連続）
練馬支部（13年連続）
城南支部（12年連続）
足立第一支部（11年連続）
荒川支部（10年連続）
世田谷第三支部（10年連続）
足立第二支部
北支部
品川第三支部
渋谷支部
中野支部
文京第二支部
武三支部
墨東支部
杉並第二支部
野方支部

優良表彰代表
鹿野支部長（江二）

ています。

個人タクシーとして心がけていくべきことは、やはり基本に忠実であること、それに尽きると思います。これからも支部の皆さんと一緒に個人タクシーの模範として頑張っていきたいと思っています。



優良事業者団体の代表の皆さん

令和7年ー東京運輸支局長表彰

9月25日(木)午後2時より、品川区スクエア荏原ひらつかホールにて、関東運輸局東京運輸支局長による「令和7年自動車運送事業運転者表彰」表彰式が挙行された。受賞者総数は218名(個人タクシー事業者の受賞は35名、うち東個協は12名)であった。

東京運輸支局

織田陽一支局長式辞(要旨)

令和7年自動車運送事業運転者表彰式を挙行し、218名の皆様を表彰しましたことは、私どもの大きな喜びです。今日の受賞を心よりお慶び申し上げます。表彰を受けた皆様は、事業用自動車の運転者として、

長年にわたり優れた運転技術によって業務に精励され、極めて高い評価を受けた方々です。自動車運送事業が今日まで利用者に信頼され、生活の向上と経済の発展に大きく貢献することができたのは、皆様の努力や技量の賜物であり、これまでのご尽力に深く敬意を表します。

また、皆様を支えてこられたご家族、職場の方、関係の皆様にも、心よりお祝い申し上げます。

わが国では、働き方改革関連法が平成30年に公布され、運輸の業務では、昨年4月から時間外労働の上限規制が開始され、業界全体で労働環境の変化に対応する必要があります。また

少子高齢化により、自動車運送事業においてもドライバーの人手不足は深刻な問題です。東京運輸支局が、長時間労働の是正に向けた関係者との協議や労働力不足の解消に向けた



受賞者の皆さん



受賞者紹介

- 荒川支部／工藤雅智さん
- 荒川支部／古谷 治さん
- 荒川支部／山中貴雄さん
- 渋谷支部／浅生 淳さん
- 新宿支部／橋本淳一さん
- 世田谷第二支部／鈴木常晴さん
- 世田谷第二支部／田中政男さん
- 世田谷第二支部／永井孝幸さん
- 文京第二支部／古尾谷誠一さん
- 墨東支部／中村智貴さん
- 墨田支部／瀬間康浩さん
- 新東京支部／渡邊修二さん

受賞者の声

東個協・新宿支部 橋本淳一 副理事長

個人タクシー事業者となつて15年ですが、振り返ると、自分の采配で時間を割りあてることができたので、他の業種などに比べても子育てにしっかりと参加できたことが良かったと感じています。今頑張れているのも、また、このような賞をいただけたのも、家族が個人タクシーという仕事を理解して応援してくれたおかげだと感謝しています。

これから先も今までと変わらず、安全運転を心がけ、特に車間距離に気を付けて心に余裕がある運転をしていきたいと思っています。

新規加入者講習会

10月6日(月)午前10時から午後4時30分まで、個人タクシー会館会議室において、東個協新規加入者講習会が開催された。認可を既に受けた者、または認可を受ける予定の新規加入申込者62名が参加し、講習に熱心に耳を傾けた。各講師陣による講習のあと、修了証授与が行われた。

理事長挨拶

櫻井敬寛理事長

これから個人タクシーとして一生懸命頑張っていただく前に少しお話をさせていただきます。

皆さんが会社に入るときは給与という形でお金をもらっていたと思います。気を付けたのは、これからは例えば1万円という売り上げがあつて、それを財布に入ると、つい全額が自分のお金と思ってしまうがちですが、それで大抵の方がつまづいてしまいます。

なぜかと言うと、その1万円の中には、消費税や所得税をは

じめとした後で払うべき税金が含まれています。大体1万円という税金面で23〜24%でしょうか。それ以外にも経費分も考えなければいけません。考えないでいると、来年の2〜3月になった時にお金が足りなくなってしまう、支部費や本部費を滞納してしまうといったことになります。ぜひそういうことの無いようにしていただきたいと思っています。

もう一つ気を付けていただきたいのが身体のことです。今まで一日おきに仕事に出ていた方が毎日仕事をやるようになると、最初は良くて、結局

無理がたたって身体を壊すことになりかねません。どうか無理をせずに仕事をするようにしてください。

そしてこれから75歳まで、違反も事故もなく仕事を続けていただきたいと思っています。事故というのは、皆さんの中にも法

新規定加入者の声

足立第一支部 石原 尊城さん

法人に入る前から個人になろうと思っていました。昔住んでいた家の近所に、でんどの行灯で走っていた方と仲が良かったので、自分が個人タクシーになる時は、東個協と決めていました。法人になってからは、無事故・無違反のまま最短の10年で個人タクシーになれるようにと妻と娘が応援してくれていたのです。こうして個人タクシーになれてうれしく思います。

城南支部

鴻巣 文郎さん

個人タクシーは自分のペースで仕事ができると思い、目指しました。個人事業主になるのが不安はありましたが、妻の全面的な協力もあり、こうして個人タクシー事業者となることができました。東個協は、一番大きな団体であったこと、そして知人の紹介もあって選びました。これからも事故・違反・クレーム無く、お客様から見て安心感のあるドライバーとして頑張っていきたいと思っています。



挨拶を行う櫻井理事長



講義を真剣に聞く参加者の皆さん

